

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○身体拘束をしないケアの実践 禁止している身体拘束の具体的な行為の理解や身体拘束の弊害を認識するための勉強会等が行われていない	全職員が禁止している身体拘束の具体的な行為の理解や身体拘束の弊害を認識し共通理解を持ち身体拘束をしないケアに取り組む	月に1度の勉強会の開催を実施 身体拘束をしないケアの内容についての研修に職員が参加出来るよう勤務体制を整える	3ヶ月
2	4	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、その意見をサービスの向上に活かしているか。現状は家族の複数参加が少ない状況である	家族の参加を得て、家族の思いや意見を具体的に把握し、サービスの向上に活かせるようにしていく	家族との連携を取り、無理のない予定を立てられる家族に交代で参加してもらえようとする	4ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。